十月宝生会　月浪能

十月十日（日）
午後一時始
開場　十二時
於　宝生能楽堂

演目の解説

13:00

能「実盛」（さねもり）

仕舞　鶴亀　野月聡
班女　金井雄資　和久荘太郎
郎花（キリ）　東川光夫　金森秀祥　辰巳満次郎　高橋憲正

13:15

実盛

シテ　小林与志郎
ワキ　森常好
ワキツレ　舘田善博　〃　梅村昌功
間　山本泰太郎
後見　宝生和英　辰巳満次郎
地謡　小倉伸二郎　水上優　山内崇生　金森秀祥　田崎隆三　今井泰行　高橋亘
大鼓　亀井実
小鼓　飯田清一
太鼓　小寺佐七
笛　寺井久八郎

〈休憩十五分〉

15:10

伊文字

山本則俊
山本凜太郎　山本則重

15:40

富士太鼓

シテ（子方）　藪俊太朗　登坂武雄
ワキ　安田登
間　山本則秀
後見　金井雄資　大友順
地謡　小林晋也　渡邊茂人　小倉健太郎　高橋章　朝倉俊樹　佐野由登　佐野於
大鼓　柿原弘和
小鼓　田邊恭資
笛　成田寛人

終演予定　十六時四十五分頃

能「富士太鼓」（ふじたいこ）

内裏で管弦の催しがあり、浅間と吉かいの役はを富士人とに決まった。帝は安望んでうまく都楽の太鼓を失ったのを殺されて不幸にも夫の悲しみを背負って一人で都に戻ってきた。妻子は連れ去られ、夫は殺害された。間違いなく太鼓の音を聞いた。

ご購入は
オンラインチケット
または
宝生会事務局まで

チケット料金
（税込）
S席　8,800円
A席　7,700円
B席　6,600円
C席　5,500円
D（自由）席　3,300円
※学生は1,000円引き

文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術創造活動活性化事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会